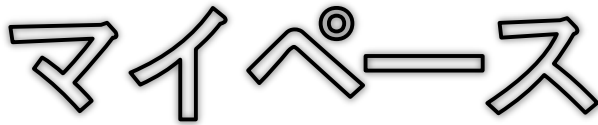


湯前小学校  校長室だより		令和4年 12月13日 第11号 文責 吉村 和仁
---------------------	--	------------------------------------

○「あきらめない心」と「折れない心」

サッカーワールドカップ日本代表チームの活躍は見事なものでした。多くの人々に感動と勇気を与えてくれたのではないかと思います。何回もあきらめていた自分自身が情けないです。日本代表の皆さんごめんなさい。

さて、平成14年熊本県でアビリンピック（技能五輪）、洋菓子部門での出来事をお話します。各地区の予選を勝ち上がってきたパティシエ、パティシエールが、ケーキなどの洋菓子作りで腕前を競い合います。午前の規定部門が終わり、午後の自由部門（お菓子を使った作品づくり）の時のことです。残り時間が30分程となり、一人のパティシエールが作品の最後の仕上げに取りかかっていた。その作品は、飴のタワーを中心とした白雪姫の森の世界を表現するような作品でした。実に見事で、優勝は間違いないと思っていました。ところが、突然、中央のタワーが倒れ、お菓子のこびとやクリームの花をつぶしてしまったのです。

当時、カメラ係として参加していた私は、そのつらい瞬間を目撃してしまいました。会場の外からも、悲鳴のような声が聞こえました。彼女は一瞬、凍りつくような表情になりましたが、すぐに決心したように、元どおりに作り直し始めました。部品から3時間かけてつくった作品です。30分で元どおりにはできません。でも、残りの時間、彼女は自分の作品をつくり続けていました。

その出来事から20年ほどが経ちました。10月27日付けの第8号で、「あきらめない」ことについてお伝えしました。今回は、それに加えて「折れない心・切り替え」の大切さもお伝えしたいと思います。世の中、くじけそうになることが多いですから。児童を見ていると、その子なりに挫折や落胆を経験しながら、たくましくなっているように感じます。「あきらめるな、次がある。」ということです。

○PTA授業参観は大変お世話になりました。

先週の授業参観には、ご多用の中にご参観いただきありがとうございました。

いつも以上に張り切った児童の姿を見ることができました。

また、新聞コンテストの審査へもご協力いただきありがとうございました。審査結果は、2学期の終業式で発表する予定です。優秀作品は、学校ホームページにも掲載しようと考えているところです。

さて、11月末頃から、保護者の皆様に「学校評価アンケート」をお願いしました。学校評価は、児童、教師、保護者を対象にアンケート調査を行い、調査結果をもとに、学校の教育活動の充実を図っていくものです。現在、アンケートを集計しており、1月頃には調査結果と分析をお知らせすることができると思います。